

きんぎょな

今号の題字

えびの市立真幸小学校 6年
中原 季咲さん

2016 **7** July

CONTENTS

- ② 宮崎県PTA連合会定期総会
- ③ 宮崎県PTA連合会役員紹介
- ④ 国内研修
コラム「親がめ子がめ」
- ⑤ 宮崎県PTA新聞講習会
県P情報
- ⑥ トピックス「日南市立吾田小学校」
編集後記




「あいさつは 人・町・心の愛ことば」
真幸の町をあいさつの声で
明るく元気に!


えびの市立真幸小学校(若松武利校長、児童数191名)は、宮崎県の西側に位置し、鹿児島県、熊本県の境界にあり、創立118年を迎える伝統ある学校です。

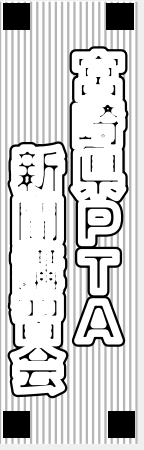
本年度は、あいさつ運動を全校的に取り組むことにより、子どもや教師、地域の方々とのつながりを深め、すがすがしい気持ちで学校生活を送らせるとともに、親近感や連帯感を高め、地域を愛することのできる基盤作りを行うことを願い、実践しています。

「元氣!えびのっ子ふるさと給食」を4月28日に、地域のお客様8名をお招きして実施しました。献立は、えびの産牛肉、若竹汁、ごはん(ヒノヒカリ米)。この取組は、6年前に発生した口蹄疫により、多くの被害を被ったえびの市の復興を願うと共に、食育の推進、地場産品の消費拡大、という意味を込めて行っています。









PTA 活動マニュアル

PTA 90周年
祝賀！PTA活動マニュアル

●●●●●●●●●● information ●●●●●●●●●●

地域の方々とのおふれあいを大切に

吾田地区学校支援地域本部

〔日南市立吾田小学校〕（東 嘉太郎校長 児童数431名）

本校が位置する吾田地区は、市庁舎や消防署、警察署が立地する日南市発足当初から行政の中心地区であり、創立126年を数える伝統のある学校です。校内には、推定樹齢100年を超える大楠の木や高さ10メートル以上のフェニックスの木々など、緑に囲まれた自然豊かな学校です。吾田地区の中でも高台に位置する本校の通学路は、春には満開の桜が子どもたちを迎えてくれる桜坂があります。4月には、子どもたちは、桜並木の下を毎日元氣よく登下校しています。他にもきつね坂、ねこ坂など名前の由来については、代々諸説が語られています。何世代にもわたりこれらの坂を登下校する風景は、何年たっても変わらない子どもたちの思い出の一つになっています。

また、本校は、地域の方々とのおふれあいを大切に、年間を通して学習や行事等において地域ボランティアの方々が支援に来てくださいます。子どもたちは、専門的な技術の習得のみならず、礼儀作法や思いやりの心の醸成など、地域の方々と交流の中で様々なことを学んでいます。

一学期1年生は、下校時の安全指導として多数のボランティアの方々の引率のもと地区ごとに下校します。2年生では生活科の「吾田まちたんけん」で、先生方と一緒に活動中の交通安全上での見守りをしてくださいます。おかげで子どもたちは、目的地まで安全に歩くことができ、歩いている途中でもボランティアの方々が様々な話をしてくださるので楽しく活動を行うことができます。

二学期は、3年生の総合的な学習の時間の「わくわくトライ」で竹馬や竹とんぼ

等昔の遊び道具の製作活動の支援に来てくださいます。小刀を使う危険な作業の時には、丁寧に指導して下さり子どもたちは、安心してとても楽しい時間を過ごします。

三学期は、5年生の餅つきや6年生のふるさと学習での郷土料理作りの支援や、4年生も参加する家庭科クラブでのフラス刺繍の指導や図書館の支援にも年間を通して来てくださり、子どもたちの学習を支えてくださっています。吾田地区地域コーディネーターの澤田千恵子さんは、「子どもたちが、楽しそうに活動する姿を見ると私たちが、やり甲斐を感じる。地域の方々とともに子どもたちとおふれあいは、元氣の源であり今後多くの方々へ参加を促していきたい」と感想を述べてくださいました。



1年下校指導ボランティア



3年「わくわくトライ」竹とんぼ作り



3年「わくわくトライ」編み物



5年餅つき



6年総合「おび天つくり」(郷土料理)

編集後記

最近エコを飼い始めました。1歳、2ヶ月、1ヶ月の子と3匹も。バタバタの生活も動物がいると癒される毎日です。

安達

7月に開催する子どもたちのコスパールのコンサートに向けて色々ともめごとが…前途多難です。思ったことは人任せにせず、すぐに声に出して相手に伝えることの大切さを改めて実感させられました。後は、成功を祈るばかりです。

梅野

「ここは漢字の方が良いと思う」「この文章は少し分かり難いかも？」私が書いたPTA関連の文章を読んだ娘の感想です。こんな私も編集委員として4年目を迎えました。もっともっと勉強して、読みやすい新聞作りを目指します。

満田

梅雨の季節はちょうど「地区中学校総合体育大会」の時期と重なる。サッカー部を指導していたころは、大会に合わせての調整が難しかった。ぬかるんだグラウンドで怪我をさせてはいけない、でも、ゲーム形式でやらせたい…。悔いの残らぬよう、どの学校の監督さんも頑張っ…

水俣

『置き去り事件』生きて発見に衝撃&感涙でした。私も高校生の息子が小2の時に、暗い神社の前で「降りなさい」と叱ったことが…。幼児は肌を離せ手を離すな。少年は手を離せ目を離すな。青年は目を離せ心を離すな。大切な教訓です。

大瀬